

社会科年間指導計画(シラバス)

第4学年

広島市立草津小学校

学習目標

- (1) 地域の産業や消費生活の様子、人々の健康な生活や安全を守るための諸活動について理解できるようにし、地域社会の一員としての自覚をもつようにする。
- (2) 地域の地理的環境、人々の生活の変化や地域の発展に尽くした先人の働きについて理解できるようにし、地域社会に対する誇りと愛情を育てるようにする。
- (3) 地域における社会的事象を観察、調査し、地図や各種の具体的資料を効果的に活用し、調べたいことを表現するとともに、地域社会の社会的事象の特色や相互の関連などについて考える力を育てるようにする。

授業の工夫

社会科の授業では、児童が「知りたい・行きたい・調べたい」と思えるような授業を心がけていきたいとします。そのために私たちの生活に密接に関わる水やゴミについて調べ学習をしたり、発表や新聞作りをしたりするなど作業的な活動を多く取り入れます。実際に現地に出かけていき体験する活動を多く取り入れていきたいとします。さらに、先人の工夫から学び、地域から広島県、日本、世界へと視野を広げて行きます。

年間授業計画

月	単 元 名	評 価 の 観 点
4	1けんこうな暮らしを守る (1)くらしをささえる水 (2)ごみのしまつ	【社会的事象への関心・意欲・態度】 地域社会における社会的事象に関心をもち、それを意欲的に調べることを通して、地域社会の一員としての自覚をもつとともに、地域社会に対する誇りと愛情をもつとする。 【社会的な思考・判断】 地域における社会的事象から学習の問題を見いだして追究・解決し、地域社会の社会的事象の特色や相互の関連について考え、適切に判断する。
5		
6		
7	2くらしのうつりかわり (1)古い道具と人々のくらし (2)文化財や年中行事	【観察・資料活用の技能・表現】 地域における社会的事象を的確に観察・調査したり、地図や各種の具体的資料を効果的に活用したりするとともに、調べた過程や結果を工夫して表現する。 【社会的事象についての知識・理解】 地域の産業や消費生活の様子、人々の健康な生活や安全を守るための諸活動、地域の地理的環境、人々の生活の変化や地域の発展に尽くした先人の働きを理解している。
9		
10		
11	(3)文化や開発につくした人々 広島かきと小林五郎左衛門 3わたしたちの県の様子 (1)広島市の位置 (2)広島県の様子 (3)広島県のいろいろな地域 (4)広島県の広がりたくらし	評 価 の 方 法
12		単元ごとのテスト、プリント、新聞作りなどを中心に宿題や学習態度、発表など普段の学習の様子を加味して評価をします。
1		
2		
3		
年間授業時数 85時間		